第30回黒部市公共交通戦略推進協議会報告事項及び議案に対するご意見とその回答について

報告事項に対するご意見とその回答

報告事項に対するに息見とでの報告事項	ご意見	回答
(2) 令和元年度の市内公共		, , ,
交通利用者数について	ていることの理由について、説明を	における同タクシーの認知が進み、登録者が増加し、結果と
文 週 利 用 有 数 に ラバ・ に	頂きたい。	して利用者数も増加したものであります。
(2) 令和元年度の市内公共	P5の本文の新黒部駅の開業年度	ご指摘の部分について、新黒部駅開業は平成26年度が正し
マ通利用者数について マ通利用者数について	が平成28年度となっている。グラフ	こ指摘の部分について、利無部脈囲業は平成 26 年度が正し く、本文の資料の記載誤りです。協議会HPにて公開する際
父連利用有数について	. , , ,	
	は、平成26年度から表示されてい	に修正いたします。
(a) A 7 - 7 - 7 - 7 - 1 - 1 1	る。開業年度の確認をお願いしたい。	
(2) 令和元年度の市内公共	新幹線市街地線並びに南北循環線	通退勤時間外の利用者増は、新幹線市街地線並びに南北循
交通利用者数について	における一般の方々の利用を増やす	環線の利用促進における最大の課題と認識しています。
	対応をお願いしたい。(YKK社員	また、バス停の新設、廃止とダイヤの減便については、バ
	の通退勤時間以外)	ス乗降による施設利用や効率的なバス運行を進める上で必要
	今後もバス停の新設と廃止並びに	な手法と認識しています。
	ダイヤの減便(日中)の検討が必要。	これらの課題や手法については、以前からも取り組んでい
	(バス停付近の施設利用が増えてほ	ますが、今般策定しました第2次黒部市地域公共交通網形成
	しい。)	計画の中でも、実施事業に位置付けて、引き続き、解決に向
		けて努力してまいります。
		【参考】ご意見に関連する計画の実施事業
		事業4「新幹線市街地線の維持及び利便性向上」
		事業9「南北循環線の維持及び利便性向上」
		事業 15「運転免許自主返納と連携した利用促進」
		事業 17「交流施設の整備に合わせたバス路線の見直し」
		事業 18「バス路線等の定期的な見直し」
		事業 19「バス待合環境の改善」
(4) 第2次黒部市地域公共	運転免許自主返納事業の継続をお	770 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17
交通網形成計画の完成つ	願いしたい。	して、運転免許自主返納事業との連携が重要と考えており、
いて		実施事業にも位置付けています。
		ご意見の事業継続要望については、公共交通網の持続のた
		め必要な取り組みという観点から市の所管課である市民環境
		課にお伝えします。
		I HAVE AVIAC CA 70

別紙

_